

# 火災事例

## 建物火災（ストーブ）

### 火災概要

一般住宅の居室内で出火し、建物及び家財などの収容物が焼損した建物火災です。

住宅用火災警報器は維持管理不足で音は鳴らなかったものの、建物内に居た家人は自力で避難し、死傷者は発生していません。



焼損したストーブ

### 原因

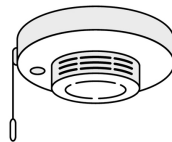
ストーブの上で洗濯物を干し、その衣類に着火し出火したものです。

### 類似火災の防止対策

- ストーブの上で洗濯物を乾かさない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ストーブへの給油は、完全に火が消えたことを確認して行う。



### 住宅用火災警報器の維持管理



住宅用火災警報器は設置されていたものの、維持管理不足により鳴動しませんでした。

もし、鳴動していたら被害は少なくなっていたかもしれません。日頃から、住宅用火災警報器の維持管理をしましょう。



火災を未然に防ぎましょう！

